



堺フェニックスロータリークラブ
SAKAI PHOENIX Rotary Club

D2640

▶ 四つのテスト

～言行はこれに照らしてから～

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

地区ガバナー	久保 治雄
会長	中井 昭宏
幹事	松田 香純
会報委員長	中井 崇嗣

▶ クラブ事務所

〒590-0021
堺市堺区北三国ヶ丘町1-1-16
C-17号
TEL:072-227-4990
FAX:072-227-4991
例会日:毎週木曜日 18:30～
例会場:ホテル第一堺
<http://www.sakaiphoenix.com>

第813回例会

通巻773号

平成26年6月5日

2013-2014年度No.41

第813回	2013-2014年度	第47回目
6月5日	18時30分	ホテル第一堺
開会点鐘	会長 中井 昭宏	
国歌斉唱	君が代	
ロータリーソング斉唱	奉仕の理想	
お客様紹介	親睦委員長	田辺 弘樹
米山記念奨学委員会	6月度奨学金	片岡 富美子
結婚お祝い		
会長の時間	会長	中井 昭宏
幹事報告	幹事	松田 香純
卓話	総社RC	秋山 幸子様
ニコニコ報告	副SAA	濱田 由美
出席報告	副SAA	仲峯 豊
閉会点鐘	会長 中井 昭宏	
6/12	中井 昭宏会長 国際大会報告	
6/21	フェニックス感謝祭 18:00～ ホテル第一堺	



シドニーから「G'day!」
(こんにちは)



2013-14年度 RI会長 ロン・バートン(Ron D. Burton)
Engage Rotary, Change Lives
ロータリーを實踐し みんなに豊かな人生を



2014年5月29日 (木) 例会の記録 (第812回)

ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES

ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を

会長の時間 中井昭宏 会長



みなさん、こんばんは。いよいよ2013-2014年度国際大会が開催されます。今回は南半球 オーストラリア シドニー オリンピックパークで行われます。

当クラブからは、米田真理子PDG、京谷知明会員、酒井 誠会員、仲峯 豊会員、濱田由美会員、宮前美穂子会員、松田香純幹事と私の8名で出席して参ります。私にとりましては久々の休暇です。めいっばい楽しんで参りたいと思います。

今回は国際大会出席とは別に仲峯 豊会員と濱田由美会員の結婚式に出席もさせていただきます。会長としてお祝いしてまいります。帰国しましたらご報告させていただきますと思います。

また今回も世界中の多くの方々と出会いたいと思います。

2015年6月7～10日
RI国際大会 (ブラジル、サンパウロ)

2016年5月29日～6月1日
RI国際大会 (韓国、ソウル)

2017年6月10～14日
RI国際大会 (米国ジョージア州、アトランタ)

6月はロータリー親睦活動月間です。どうぞよろしくおねがいします。

海外では、ここ最近多くの感染症が発生しています。特に中東やアジア諸国を渡航される場合は以前お話をしました感染予防に気を付けて下さい。

幹事 報告 松田香純 幹事



例会変更のお知らせ

堺ロータリークラブ

6月12日(木)→同日夕刻夜間例会

6月19日(木)、26日(木)

→定款第6条第1節(c)項の規定により休会

堺北ロータリークラブ

6月20日(金)→21日(土)17:30～親睦家族会

6月27日(金)→定款第6条1節により休会

堺南ロータリークラブ

6月30日(月)

→定款第6条第1節に基づき休会

理事会ご案内

6月12日 17:30～

2013-14年度 理事会 2Fリセス で行います。

親睦委員会 報告 田辺 弘樹 委員長



2014年度米山記念奨学生 康恵さん 歓迎会

2014年6月5日 例会後 行います。

是非ご参加ください。

場所：第一ホテル堺 1F イル・ジャルディーノ

にこここ報告

会長 中井 昭宏 会員

いよいよシドニー国際大会です。楽しんでまいります。本日は次年度アッセンブリー、おめでとうございます。

会長エレクト 中井 崇嗣 会員

本日は次年度アッセンブリーです。委員会の皆様、お忙しい中、資料作成ありがとうございました。会員の皆様、本日はよろしくお願ひ致します。

会計 中田 聡 会員

シドニー国際大会気をつけて行ってきて下さい。

幹事 松田 香純 会員

明日より国際大会オーストラリア、シドニーへ過密スケジュールですが行ってきます。

犬伏 幸代 会員

仲峯さん、濱田さん、おめでとうございます。お幸せにね！私事でシドニーにいけなくてすみません。

吉川 美幸 会員

お休みが多くてすみません。明日からのシドニー国際大会気をつけて行って来て下さい。

河野 強 会員

本当にご無沙汰しておりまして、すみませんでした。

村尾 利一 会員

中井会長他5名の国際大会参加の皆様、気をつけて楽しんで下さい。ご安全に。

上好 まゆみ 会員

シドニー国際大会にいかれる方々、気をつけて出発してください。お大事に！！

小山 武士 会員

シドニー楽しんできてください。

出席報告

在籍者	35名	出席者	22名
出席計算会員	31名	欠席者	9名
出席免除会員	4名 (小林・石田・山田・山本)	免除出席者	0名
先々週修正出席率	83.87%	出席率	70.97%

欠席報告 (5月22日)

小野 晃範	仕事のため
片岡富美子	仕事のため
猿田 慎男	仕事のため make-up済
田中 範子	仕事のため
中野 一郎	仕事のため make-up済
仁木 順子	仕事のため
濱田 由美	仕事のため make-up済
松本美和子	仕事のため
吉住 哲洋	仕事のため

Make-up報告

中井 昭宏	1日	RI世界大会 (シドニー)
米田真理子	1日	RI世界大会 (シドニー)
京谷 知明	1日	RI世界大会 (シドニー)
酒井 誠	1日	RI世界大会 (シドニー)
仲峯 豊	1日	RI世界大会 (シドニー)
濱田 由美	1日	RI世界大会 (シドニー)
宮前美穂子	1日	RI世界大会 (シドニー)
松田 香純	1日	RI世界大会 (シドニー)



委員会活動報告

会員増強・退会防止委員会

委員長 吉住 哲洋

活動方針

RI会長ゲイリーC. K. ホアン氏は、会員数を120万人から130万人に増やす目標を掲げられました。地区としては8%の増強と各クラブ純増2名以上を掲げておられます。当クラブとしては地区方針に則り「会員増強はあなたから始まる」をモットーに会員一人一人が友人を連れてきて頂ける様にしていきたいと思えます。

目標

3名以上の会員純増

実施計画

8月 会員増強拡大月間

12月 クリスマス例会

職業選考分類委員会

委員長 犬伏幸代

活動方針

クラブ会員全員と連携し、職業分類表に沿って、奉仕活動の原動力となるアクティブな新会員の獲得を通じてクラブの発展に貢献していく。

目標

職業分類表の充填、未充填の現状を会員に認識して頂き、会員増強の指針となるものを示す。新会員推薦の受け入れについては、クラブ会員としての適格性を検討しすみやかに報告する。

る。例会はもちろんのこと、行事や事業への参加などを参考にし、退会意思の気配を敏感に察知して、個別面談などを会長幹事とともにに行い退会を未然に防止する。

クラブ会報委員会

委員長 河野 強

活動方針

分かりやすく・・・スピーディーに・・・

目標

- 1 次回、例会2日前には発信を目指す
- 2 昨年度に引き続き誤字・脱字・内容に不備が無い

様に気をつける

ロータリー情報委員会

委員長 中井 昭宏

活動方針

中井崇嗣会長の方針である。全会員で協力し、ロータリーを輝かそう！ができるように全会員、特に新会員が、ロータリーを十分理解し、ロータリー会員の特典と責務を把握できるよう援助することに力を注いでいきます。奉仕の五部門及び効果的クラブの四つの要素のそれぞれについて、ロータリアン個人の知識を増幅するような情報提供を行います。

会員がロータリー活動に積極的に参加できる様に、ロータリーに関する知識や情報を提供し、会員の意識の高揚に努め、コミュニケーションを図る。

新入会員には、1日も早くクラブに馴染んで頂く為の機会を計画する。

新入会員候補者には堺フェニックスの概要をわかりやすく説明し、クラブ入会がスムーズに運ぶように努めます。

実施計画

新入会予定者のインフォメーションを行います。

会員増強と連携し新会員のフォローをします。新入会員には、オリエンテーションを実施し、推薦者と相談しカウンセラーを選任し、見守るクラブ研修リーダーと連携し例会、勉強会で最新の情報を提供します。特に3年以内のフレッシュ会員を対象に研究会等を実施する。

地区が開催する新会員セミナーへの参加。

例会、情報集会、クラブフォーラム等を通じてロータリーの情報を提供する。

クラブ管理運営委員会

委員長 金谷 昌信

活動方針

クラブ会員、全員協力のもと絆を深める。

目標

1. 例会出席率のアップ
2. 新入会員歓迎会の継続と会員全員によるアフターフォロー
3. 各種記念品のプレゼントの継続

実施計画

7月 親睦例会

8月 納涼バーベキュー大会

11月 秋の親睦旅行（紀州路予定）

12月 クリスマス例会

1月 新春合同例会

3月 17周年記念例会

4月 春の家族会（有馬離宮・花見予定）

クラブ広報委員会

委員長 米田 真理子

自分だけで大勢の人に影響を与えることは難しい。
理解を得るためには、ロータリアンだけでなく、
ロータリアン以外の人を含めた数多くの人々に
働きかけることが重要だ

ポール・ハリス

1 クラブ広報の活動方針

ロータリーの広報の目的はロータリーへの理解、そのプログラムへの協力・支援を助長することです。ロータリーの良いイメージをつくることは、ロータリアン個々の責務であり、地元と世界規模の両方で活動を行う必要があるとRIウェブサイトに記載されています(<http://www.rotary.org/ja>)。

ポール・ハリスの言葉のようにロータリアンだけでなく、ロータリアン以外の多くの人々に働きかける必要があります。下記はロータリー章典記載の「RI広報の目的」です。

ロータリー広報プログラムの目的は、ロータリーのプログラムと綱領に対する理解、評価、支援を助長することである。本プログラムは、この目的を果たし、人類へのロータリーの奉仕を広げるものであるならば、優れた広報、好ましい広報、肯定的イメージがロータリーにとって望ましく、また必要不可欠な目標であるという認識を、すべてのロータリアンの間に広めるべきである(ロータリー章典50.010.)。

2 クラブの広報実施計画

クラブにおけるロータリー広報の対象は三つあります。一つ目は対外的な広報、すなわち、地域、世界のロータリアン以外の人々への広報です。二つ目は他クラブのロータリアンへの広報です。そして、三つ目はクラブ内のロータリアンへの広報です。

広報を実行する方法としては、テレビ、新聞、ラジオなどのマスメディアを通じての広報、クラブ独自の広報イベント、地域の祭典などへの参加による広報、広報パンフレット、冊子の配布、クラブホームページやブログなどのインターネットを使った広報などがあります。

しかし、最も大事な広報は、クラブのロータリアン一人一人が自らロータリーを地域社会に正しく伝えることです。ビル・ゲイツ氏が国際協議会(2009年1月21日)の講演で言っています。「ロータリアンが口を開くと、皆が耳を傾けます」。信頼の置けるロータリアンがロータリーを理解し、自クラブをよく知り、それを皆に正しく伝えるのが最も効果的な広報といえます。手続要覧の「個々のロータリアンの責務」という文書に、各ロータリアンは、ロータリーの綱領、プログラム、活動に十分精通し、その交友および職業上の知己を通じてロータリーの意図と業績を推進する機会を求めると期待され、ロータリーとは何か、ロータリーが何をしているのかについて、自ら他の人々に知らせ、地域社会におけるクラブの存在感を一層際立たせる力となるよう要請されている、と書かれています(手続要覧 22頁、ロータリー章典9.040.1.9.040.2.)。

クラブ広報について、ロータリー章典は下記のように記載しています。

メッセージを作成し、それを伝える適切な方法を探すことが広報の活動である。広報は、いくつかの異なる聴衆に向けて行われるべきである。これらはすなわち、報道機関(メディア)、地方の政府や自治体役員、事業界、市民リーダーや市民団体、および資格のある会員候補者ならびにロータリー奉仕プロジェクトの影響を直接に受ける人々である(ロータリー章典9.040.より一部抜粋)。また、広報とクラブのプロジェクトについては、次のように書かれています。いずれのロータリークラブも毎年主要な社会奉仕活動の一つ提唱することが望まれる。成功した奉仕プロジェクトは、ロータリーに対する一般の人々の認識、理解を普及徹底させるのに非常に効果的な方法の一つと考えられている。従って、見事に遂行されたプロジェクトについて、これを一般の人々に広く知らせる活動は、ロータリー広報にとって不可欠である(手続要覧23頁)。

3 国際ロータリーの広報について

(<http://www.rotary.org/ja>)

国際ロータリーは機関雑誌「The Rotarian」、地域雑誌「ロータリーの友」などの機関紙を始めとする出版物、ビデオ、ニュースレター、ウェブサイトなど様々なメディアを通じて、ロータリーの理念やロータリーの奉仕活動を広報しています。

また、2007年度より「広報補助金制度」が設けられ、年間200万ドルをそれに投じています。また広報の資源をクラブに提供し、それらを利用した広報活動をクラブに勧めています。

4 地区内における広報

地区広報委員会では、上記の広報補助金(21.3小節)を活用し、ラジオ、新聞等による広報活動を展開しています。地区内の各クラブでもマスコミなどを通じた数多く広報が行なわれており、70クラブがホームページを開設し、ロータリーの理念や各クラブの活動を独自に広報しています。

5 ロータリーを知り、ロータリーを知ってもらおう

ロータリアン自らがロータリーとロータリークラブをより良く理解し、それを他の人に伝え、知ってもらい、すなわち、全てのロータリアンが広報マンになる、これがロータリーの広報の原点です。

クラブではそのようなロータリアンを育て、またクラブとしてホームページなどでロータリーやクラブの活動などを正しく伝えることが大切だと思われます。

6 情報について

[ロータリーの基礎知識](#)

[ロータリーを調べる](#)

[ロータリーの歴史](#)

[ロータリー財団の歴史](#)

[ポール・ハリスの生涯](#)

以上について勉強会を利用して、学習する機会を設ける。

7 具体的活動計画

フェイスブックを通して堺フェニックスRCの活動を広報する。週報をクラブホームページに掲載する。

奉仕プロジェクト委員会

委員長 京谷 知明

活動方針

奉仕プロジェクト部門は、奉仕委員会（国際奉仕・社会奉仕）・青少年奉仕委員会の2つの委員会から構成されており、活動計画としては、ロータリー財団委員会との連携を密に取り、グローバル補助金、新地区補助金を有効利用する国際奉仕活動を推進すると共に、クラブの奉仕活動が円滑で、すべての人々に喜びをもたらす奉仕活動を推進して行きたいと存じます。

目標

奉仕委員会（国際奉仕・社会奉仕）・青少年奉仕委員会共に、クラブ会員全員が参加する奉仕活動で、すべての人に喜びをもたらす活動を推進して行きたいと思えます。

実施計画

（奉仕委員会（国際奉仕・社会奉仕）・青少年奉仕委員会の実施計画は、両委員会の活動計画の参照）
7月 奉仕委員会（国際奉仕・社会奉仕）委員会会議
8月 青少年奉仕委員会会議
11月 タイ・ルンピニRC訪問
1月 奉仕委員会（国際奉仕・社会奉仕）委員会会議
2月 青少年奉仕委員会会議

奉仕委員会

委員長 村尾 利一

活動方針

地域の地域社会におけるニーズに合った、奉仕活動（地域の人達を巻き込んで）の実践をする。会員全員が奉仕活動の意義と理解を深めながら、長期的な計画を立て、奉仕活動に参加する事を目指す。

目標

継続事業の 内容の見直しと活性化
地域の地域社会における国際的、人道的、教育的、職業奉仕関係 青少年を育成 支援するためのプログラムの立案

国際奉仕

・タイ・ルンピニRC協同プロジェクト 消防車寄贈
社会奉仕

・J-GREEN堺フェスティバルへ協力協賛し地域社会への奉仕活動
・堺市合同震災総合防災訓の支援、参加（内容検討）
・ふるさとの川 内川・土居川美化活動 土居川周辺の清掃活動

実施計画

7月 奉仕（国際奉仕・社会奉仕）委員長会議
11月 堺市合同震災総合防災訓の支援、参加
タイルンピニ訪問
3月 ふるさとの川 内川・土居川美化活動
4月 タイ・ルンピニRC共同プロジェクト
5月 J-GREEN 堺フェスティバル

青少年奉仕委員会

委員長 仲峯 豊

活動方針

未来の為、青少年に光を当て、輝ける人材を育てよう！

目標

初芝立命館高等学校IACとの合同例会の実施
堺フェニックスのRACの提唱
IAC海外研修への協力
RYLA研修セミナーへの協力
地区大会への青少年の積極的な参加
引き続きアーリーアクトクラブ創設の為の検討・立案の協議の実施

実施計画

7月 北中登一PDG卓話
IAC年次大会【地区】
8月 澤井ライラ委員長卓話
堺フェニックスRAC 認証状伝達式
9月 初芝立命館高校IAC合同例会
青少年奉仕クラブフォーラム
山田正人青少年交換委員長卓話
11月 RAC合同プロジェクト準備
IAC海外研修オリエンテーション【地区】
12月 ソフトボール教室
1月 初芝立命館IACとの合同例会
2月 IAC三者交流会【地区】
3月 世界RAC週間 3/13RACの日
4月 RYLA研修セミナー【地区】
5月 5/5こどもの日
6月 IAC新人生歓迎会【地区】

※【地区】・・・地区行事

堺かるた大会の成功

福井フェニックスRCとの合同青少年育成セミナー計画
クラブライラ研修セミナー一日研修計画
（初芝立命館IAC・RAC・米山学生・その他青少年等）
初芝立命館IACとの合同研修セミナーの計画

親睦・友好クラブ委員会

委員長 松本 美和子

活動方針

会員同士の絆を深める

目標

連絡を密にして、自クラブ内での交流をもっと活発にする。
親睦を図り、様々な行事に参加し易くする。
各種記念日プレゼント（グラス・フォトフレーム等）とし新入会員歓迎会を充実した会にする。
例会の場所を変更して食事会と歓迎会と一緒にする。

実施計画

- 7月 親睦例会
- 8月 納涼例会
- 10月 地区大会の参加
- 12月 クリスマス家族例会
- 3月 米山記念奨学生お別れ会
- 6月 会長幹事お疲れ様会

米山記念奨学委員会

委員長 片木 修

活動方針

米山記念奨学事業は
「民間外交として世界に平和の種を蒔く」
ことにあり、留学生への支援は、「未来に向かって平和の懸け橋をかける奉仕活動である」ということを、全会員に理解していただき、ロータリアンとしてこの支援活動に積極的に参加していただくよう、ご協力をお願いする。

目標

1. 米山記念奨学会の事業内容を更に理解していただく為の情報の提供。
(米山記念奨学会への寄付金に対する表彰制度を含む)
2. 米山奨学生の卓話を通じて、国際交流と相互理解を推進する。
3. 親睦委員会と提携して、親睦行事に留学生を招待して相互理解を推進する。

実施計画

- 10月 米山奨学生卓話
地区米山記念奨学委員長卓話
- 12月 クリスマス例会 招待
- 3月 米山記念奨学生終了式

ロータリー財団委員会

委員長 松田 香純

活動方針

活動資源となるご寄付への理解、
財団のシステム理解し「身近な財団」にしよう

目標

1. ロータリー財団への寄付
年次寄付を1人当たりUS 200ドル以上を目標とし、
クラブ寄付総額がUS 7000ドル以上となることを目標とする。
・年次寄付： ポール・ハリスフェロー、マルチプル
ポールハリス・フェロー、
・恒久基金： ベネファクター、
・使途指定寄付： (ポリオプラス)
・ポール・ハリス・ソサイエティー (年次寄付・
MPHF・POLIOなどへ毎年US 1000ドル寄付を誓約した
場合に認証される)人を募る。
また、100%ポールハリスフェロークラブの推進。

2. 前年度から「未来の夢計画」(Future Vision)が
開始されております。
2011-2012年度、皆様よりご寄付頂きました地区補助
金を活用する実行年度になります。
また、3年先の地域社会への当クラブの奉仕活動計画
を見据えて今年度の寄付金活動を行う。

実施計画

- 10月 24日世界ポリオデー
- 11月 ロータリー財団月間
(11月15日を含む一週間：ロータリー財
団月間)
- 2月 23日ロータリー創立記念日 ポリオ募金活
動



SAA出席プログラム委員会

委員長 上田 俊夫

活動方針

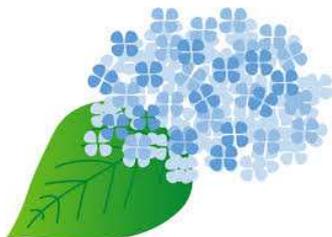
ロータリークラブ活動の原点である例会を、和やかで楽しい雰囲気の中にも規律正しくメリハリの利いたものにする。関係部署と連絡を密にし、タイムリーなプログラムを組んで充実した例会づくりをしたい。外部卓話の充実。

目標

- 1) ソングは季節に合った、楽しく親しみやすい曲も時々入れる。
- 2) 全会員が1回以上の卓話を行う。
- 3) 例会中のIT機器の無駄な使用は自粛する。但し卓話、フォーラムなどに使用するのにはIT化の薦めの時節がら可とする。
- 4) 食費の無駄を省くため、例会の無断欠席をなくす。
- 5) 会長、幹事、各委員長と連絡を密にし、例会内容を充実させる。
- 6) にこにこ箱への協力要請をする。

実施計画

- 7月 上半期プログラムの構成、できれば暑気払い例会も
- 8月 会員増強拡大月間のための卓話、フォーラムなど
- 9月 初芝立命館高等学校IACとの交流例会
- 10月 職業奉仕委員会と連携して秋の家族会を行う
米山月間に関するPR
- 11月 ロータリー財団理解に関するプログラムの実施
- 12月 親睦委員と連携して、クリスマス家族例会実施
- 1月 ロータリー理解推進月間に因んだ卓話、フォーラムなど
- 2月 税務署長を招いて税務講座
- 3月 識字率向上月間に因んだ卓話、
春の交通安全週間に協力
- 4月 ロータリー広報に関する卓話
- 5月 国際大会参加に向けてのインフォメーション
- 6月 今年度委員会の目標達成率の評価



会長エレクト 中井 崇嗣

2014-2015年度 堺フェニックスRC運営方針

基本方針

全会員で協力し、ロータリーを輝かそう！
In cooperation with all members. Light up Rotary!

活動方針

2014-15年度 堺フェニックスRCは辻ガバナーの方針に則り、ロータリーの基本理念である「I serve」の精神で、会員がそれぞれ自分に出来る事で貢献し、お互い理解し合い、協力し合った活動でロータリーを輝かせていきたい。

- ・クラブと地域の人々の為に“善いことをしよう！”
- ・対話と友情でクラブ内、地区内に「和」を築こう！
- ・ホストクラブである“新春合同例会”を成功させる

①会員増強維持

新会員が入会し易い環境を作る
堺フェニックス勉強会の継続
クラブ目標は純増3名

②広報・公共イメージ

地域に根付いた奉仕活動を企画し、広報活動を行い、公共イメージをアップさせる
ロータリーの公共イメージを利用する
ホームページ・フェイスブック・クラブ会報の充実

③奉仕プロジェクト

タイ・ルンピニRCとの協同プロジェクト
東日本大震災の復興支援
ソフトボール教室の開催
在宅医療フォーラムの開催
堺かるた大会の開催
大仙公園での地域イベントの開催

④青少年の未来

初芝立命館高校IACとの合同プロジェクトを世界インターアクト週間に実施
片木会長年度で提唱したインターアクトクラブも4年目を迎えた、中井昭宏会長の進めてきたロータリーアクトクラブの育成支援を行う

⑤ロータリー財団

地区補助金の利用
「100パーセント・ポール・ハリス・フェロークラブ」を推進
ロータリー財団への寄付 1人あたり \$200
米山記念奨学会への寄付 1人あたり
特別寄付14,000円+普通寄付6,000円 計20,000円

会員一人一人が心に残るロータリーモーメントを語るように積極的に奉仕活動に参加すること